



▲行者堂



▲役行者像

図書館だより

げんきの杜図書館 TEL 72-1633

■図書館開館日のお知らせ
火曜日～土曜日 10:00～18:00
日曜、祝日 9:00～17:00
休館日/毎週月曜日、年末年始、特別蔵書点検
<http://www.koge-lib.jp>



三上 延【著】KADOKAWA(入荷済)

おすすめ本

知識ゼロからの骨董・アンティーク入門

岩崎 純昌【著】

幻冬舎

野菜の栄養素まるごと便利帳

吉田 企世子【監修】

エクスナレッジ

夢をかなえるゾウ4

水野 敬也【著】

文響社

コロナ默示録

海堂 尊【著】

宝島社

ねぐせのしきみ

ヨシタケ シンスケ【作】

プロンズ新社

※すべて入荷済

2020年(令和2年)9月号

役行者像

えんのぎょうじやぞう
上キ風土記
こうげのふどき
Vol.175

四月からずつと町内の木造物や石造物を紹介してきましたが、それらはいずれも仏像でした。すなわち、仏教の世界観に基づく「如来」や「菩薩」や「明王」の像でした。今回紹介するのはそういった仏像ではなく、伝説の超能力者の像です。題にありますように、その超能力者の名は「役行者」と言います。役小角、または役優婆塞といつた呼び名でも広く知られている飛鳥時代の呪術者です。日本独自の山岳信仰である修驗道の開祖とされている人物です。オカルト好きの方ならご存知のことだと思います。ちょっと古いですが、ホラー小説『リング』で、山村貞子の母親に超能力をもたらしたのも役行者像でした。

町内には一体だけ役行者の石像があります。「大平村の文化財」以下のように記され

*参考文献

教務課文化財保護係 矢野 和昭

ています。「松尾山中宮(現神輿庫)横の行者堂に安置されている高さ四十cm余の石像である。屋内に安置されている加減か、真新しい作品という感じで、鏡のあとまではつきり残っている。相当達者な人の作らしく、うまく彫つてある。一本歯の高下駄をはき岩上に憩う行者を表現したものである。形体は僧俗の中間的な服装である。服装の感じからして鎌倉・室町の頃の服装を写したものと言えよう。製作年月は不明であるが松尾関係の文書に元禄十二(一六九九)年、役行者の一千零夜を行つたといふのがあるからこの頃を中心と考えてみたらと思われる。」とされています。

写真の役行者像は松尾山のお田植祭の時に撮影したもので、普段は行者堂は施錠されており見ることはできません。

2020年(令和2年)9月号

Hoi An: City of Lanterns

Lanterns are quite a usual sight in Japan, but there is a small city in Vietnam which is decorated with hundreds of lanterns all year round. The city is called Hoi An. Often when people think of Vietnam they imagine lots of motorbikes and noisy, busy cities but Hoi An is very different.

The buildings in the city have been preserved so well that the town is now a UNESCO World Heritage Site. They have their original, vibrantly coloured yellow and orange walls and strung between them are lots of colourful lanterns. Many of the buildings are now hotels, shops and cafés where you can sit on their balcony and eat delicious Vietnamese food, such as Phở, Bánh mì and Cao Lầu, whilst enjoying the scenery.

You can still see the influence of all of the different people that traded and settled there, including in one of the most famous attractions, the Japanese Covered Bridge. At night, you can take a ride in a traditional, wooden boat to get the best view of the lanterns reflected in the water. Even the boats have their own little lanterns.

On the 14th day of every month there is also a festival to celebrate the full moon. During the festival, even more lanterns are put up, released into the sky and released into the river so that the whole town is illuminated. It is a beautiful sight to see.



ホイアン:ランタンの町

ALT(外国語指導助手)ロビン

日本ではランタンをよく見ることができます、ベトナムには一年中何百ものランタンを飾っている小さな町があります。町の名前は「ホイアン」です。ほとんどの人はベトナムについて考えたときに、たくさんのバイクと、にぎやかで忙しい都市をイメージしますが、ホイアンは全然違います。

市内の建物はとても良い状態で保存されているため、ホイアンはユネスコ世界遺産になっています。建物の壁は、元の鮮やかな黄色とオレンジ色があり、それらの間にたくさん

のカラフルなランタンがあります。現在、建物の多くはホテル、ショップ、カフェになっており、バルコニーでとてもきれいな景色を楽しみながら、フォー、バインミー、カオラウなどの美味しいベトナム料理を食べることができます。

最も人気のある観光スポットである「来遠橋(日本橋)」を含み、様々な国と貿易し定住した人々の影響を今でも見ることができます。夜には、伝統的な木製のボートに乗り、水面に映るランタンを見るできます。ボートにも小さなランタンがあります。

毎月14日には、満月を祝うお祭りが行なわれます。お祭りの期間中は、さらに多くのランタンが飾られ、空や川にも放たれるので、町全体が照らされ、本当にきれいです。



なすと車麩の煮物

<材料>(2人分)

●なす	2本	●みりん	大さじ1
●小松菜	100g	●しょうゆ	大さじ1
●車麩	1個	●砂糖	小さじ1
●しょうが(すりおろし)	1/2片分		
●揚げ油	適量		
●かつおだし	3/4カップ		

A

<作り方>

- 車麩は水で戻して水気を絞り、4等分に切る。小松菜は3センチ長さに切る。
- なすはへたを切って縦半分に切り、格子状に切り込みを入れ、長さを半分に切る。
- 180度に熱した揚げ油でなすをさっと揚げ、熱湯をかけて油抜きをする。
- 鍋にAを合わせて煮立て、③と車麩を入れ、落とし蓋をして沸騰後弱火で15分ほど煮る。小松菜を加えてひと煮立ちさせる。器に盛りつけ、しょうがを添える。

上毛町食育ボランティアグループ

地産地消
レシピ